

母親委員会だより

平成26年7月 第80号 担当 柏原中学校



本年度も柏原中学校、鳥居松小学校、柏原小学校、丸田小学校の4校による柏原中ブロック母親委員会がスタートしました。

さて各校母親委員会では、今年も興味深い講演会や研修事業を企画します。そして、参加をする中で情報交換をしながら交流を深め、PTA活動や学校の教育活動に生かせるよう努力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

母親委員会組織図

春日井市小中学校PTA連絡協議会（市P連）

母親委員会運営委員会
各校母親委員長 53名
（中学校 15名、小学校 38名）

柏原中ブロック母親委員会
4校委員 合計 28名

柏原中学校
母親委員 6名

鳥居松小学校
母親委員 8名

柏原小学校
母親委員 6名

丸田小学校
母親委員 8名

春日井市に38ある小学校は、中学校を中心に15のブロックに分かれて合同で母親委員会活動を行っています。

平成26年度 母親委員会 事業計画

5/17 市P連総会

6/19 市P連研修会

6/19 第1回母親委員会運営委員会

1/15 市P連研究発表大会

1/21 尾張小中学校PTA研究発表大会

2/26 第2回母親委員会運営委員会

平成26年度 柏原中ブロック母親委員会 活動計画

5/19 第1回母親委員会

6/16 鳥居松小公開講座(子育て教育講演会)

7/7 柏原中公開講座(リラックスヨガ講座)

7月中旬 「母親委員会だより」第80号発行

10/23 柏原小公開講座(子育てコーチング)

11/20 丸田小公開講座(食育講座)

2月中旬 「母親委員会だより」第81号発行

2/26 第2回母親委員会(新旧引継ぎ)

＜1 学期の研修会・公開講座報告＞

☞第1回母親委員会および研修会 講話「思春期の子どもとの関わり方」 5月19日(月) 柏原中学校 図書室 田村節子氏による「XとYの法則」のグラフをもとに、講師の先生に詳しく「親と子が幸せになるXの法則」「親と子の幸せが遠くなるYの法則」を教えてくださいました。毎日がんばっているお母さんも自分を大切に、自分をほめて、「くたびれたあ〜!」と口に出してみる。時々家事を手抜きしゴロツとしてみるのも、親と子が幸せになる法則の1つであるとお聞きし、とても参考になりました。また、思春期の子どもに対するストレスや子育ての悩みなども聞いてもらい、助言をいただきました。 	☞第1回公開講座 講演会「自尊感情を高めるために、中学生をみてきて小学生に必要なこと」 6月16日(金) 鳥居松小学校 体育館 コミュニケーション能力が未熟な、小3〜中3までの子どもたちは、「自分は大切な存在である」「自分のよいところと言える」「自分のことが好き」と言える子が少ないこと、小3の20%が死にたいと思ったことがあると聞き、驚きました。子どもとご飯を一緒に食べて、話を肯定的に聞き「よくがんばっているね」と認めてあげることが、子どもの自己肯定感を育てるのに大切と教えてくださいました。 子どもの話をきちんと聞き返しながら、話をしっかり聞く練習や、一方通行ではなく歩み寄ってコミュニケーションをとる内容のワーク形式の研修も行いました。サザエさん一家のように、家族団らんでご飯を食べる時間がとれるといいですね。 
☞市P連研修会および講演会 演題「子どもの気持ちがわかる会話術」 6月19日(木) グリーンパレス春日井 気持ちがわかる会話術とは、 ○具体的に聴く …大卒の背景から具体的なところへ ○気持ちを聴き受け止める …「どんな気持ちだった？」 「それは大変だったね」 ○興味をもつ …「私はこう思う」 「あなたはそうなのね」 ○ほめる …「よくやったね」 「それはすごいね」 ○一緒に考える …「どうしたい？」 「それはできそうなこと？」 以上のようなエンパワメントが必要だと教えてくださいました。	☞第2回公開講座 実技講習「リラックスヨガ講座」 7月7日(月) 柏原中学校 武道場 今日のテーマは「リラックスヨガ」でした。講師の先生のお話を聞き、体を休めるリラクゼーションからスタートしました。このリラクゼーションこそが、最大のポイントという気がしました。体も心もいつもがんばっている自分に、ほめ言葉を与えながら、ゆっくり呼吸をする。本当に短い時間だったのに、ゆったりと感じられた時間。忙しい毎日の中で忘れていた大切な時間を与えていただいた気がしました。 